龍谷大学
図書館報
No. 13

来・ぶらり

《五天竺国之図》
龍谷大学図書館所蔵

ふくよかな卵形の南瞻部洲図の中に、玄奘三蔵の遍歴の跡を「大唐西域記」に基づいて朱線で書きこんだ江戸初期の傑作。

思わぬ拾い物

浅田 正博

大学生のころでした。大宮図書館の書庫で、ある和綴じ本の間に栞のように挿まれていたピンク色の「入場券」が目につきました。「煙火観覧券・本派本願寺」「昭和九年五月二十一日午後七時マデニ平安中学校正門へ」とあります。左には「庭上仕掛煙火番組」と題し「号砲。奉祝。コスモスガーデン。藤波の花。銀錦。」など、十三の花火の出し物が挙げられています。見つけた時は、派手な降誕会をしたものだなという印象だけでした。しかし、後に『龍谷大学三百年史』を読んで、降誕会が我が龍大の先輩達の学生によってなされたイベントが発端であると知って、いよいよこの観覧券に関心が湧いたのです。「明治二十年五月二十一日、大学林(龍大の前身)の学生たちが始めて降誕会を行い、祝典をあげ、各国語の演説会を開き、夜は煙火を上げて祝意を表した」とあるのです。しかも「その翌年からは広く一般化して真宗の重大行事となった」とも記されてあります。

今日では降誕会に花火を上げることはありませんから、少なくとも明治二十年(1887)から昭和九年(1934)までの間、親鸞聖人のご誕生を祝う行事が大々的に行われていたことを教えてくれています。

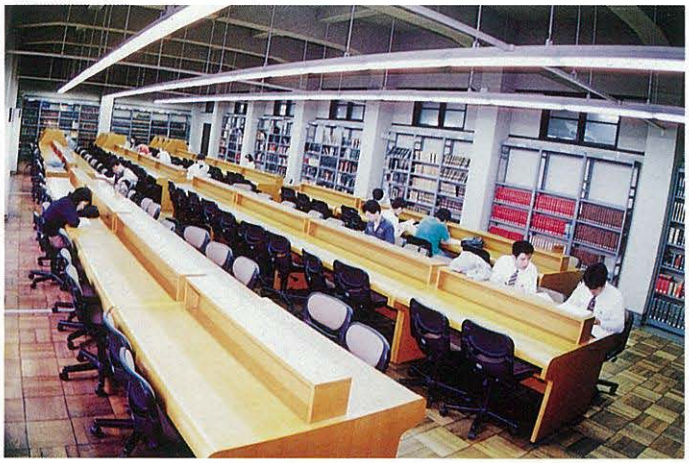
古い書物を繙く中での思わぬ拾い物でありました。 (短期大学部部長)

目次

思わぬ拾い物 短期大学部部長 浅田 正博 …… 1
今、こんな仕事をしています。〈大宮図書館〉 …… 2・3
日本経済新聞 CD-ROM 版〈深草図書館〉 …… 4・5
瀬田図書館の新館紹介〈瀬田図書館〉 …… 6・7
博物館学課程と図書館 廣瀬 賢二 ／ 図書館と私 児玉 和人 …… 8

大宮図書館

今、こんな仕事をして



（大宮図書館閲覧室）

◎遡及作業

平成5年度から機械化システムが導入されましたが、それ以前の目録カードで整理していた図書について、目録データのコンピュータ入力を行っています。

この遡及作業は学外の業者に委託し、毎日約400冊を処理しています。平成6年9月から現在までに、和綴じ本を除く研究室図書の3分の2（約7万5千冊）を完了し、今年度中にさらに3万5千冊を遡及する予定です。これと同時に、従来の各専攻ごとの分類をRDC（龍谷大学十進分類法）に統一しています。

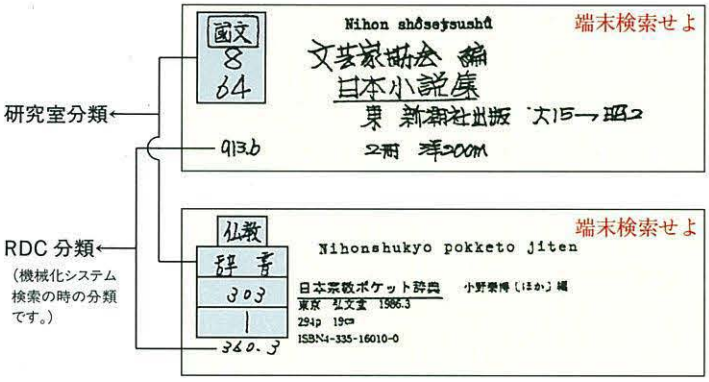
◎古典籍調査と目録作成

以前から続けています写字台文庫蔵本の調査に加え、平成6年秋から各セクションの古典籍調査に入り、今回、医学・化学・薬学・天文学・数学・暦学といった自然科学部門の一応の調査を終え、現在その目録作業にかかっています。来年度からは工芸及美術諸芸部門の調査に入ります。

◎カード目録への遡及済み表示作業

今までカード目録によって検索していた図書で、遡及の済んだ図書は分類を変更していますので、端末で検索し直さなくてはなりません。そのためカード目録（当分の間、書名カードと著者名カード）に「端末検索せよ」の表示をする作業を進めています。もしあなたがカード目録を利用していて、カード目録上に「端末検索せよ」の赤色印が押してあったら端末で検索し直して下さい。（上記カードを参照：なお、RDCの分類は必ずしもそのままの分類にはなっていません。一つの目安として参考にして下さい。）

〈カード例〉



います!!

（地下の電動移動書架）

◎書庫内図書の移動

遡及作業が進むにつれて、書庫内の図書を移動する必要があり、日夜(？)汗水流して多量の本を移動しています。人から見えない書庫内での裏方の仕事は、図書館の仕事のうちで最もきつい仕事でもあり、また、一番大切な仕事でもあるのです。限られた書庫内に図書を有効に配置し、利用者へのサービスが停滞しないよう努力しています。

しかし、毎日400冊以上の遡及された本がどんどん入ってくる為、なかなかおいつきません。このため繁雑になっている所もあり皆様にご迷惑をおかけしていますが、今しばらくご理解とご協力をお願いします。

書庫内図書配置図（平成7年12月現在）

			システム図書	未遡及の研究室図書
開架書庫	6層		5門（社会学・産業） 6門（自然科学）	教育学 印度学
	5層		9門（文学）	国文学 中国学
	4層		1門（真宗） 2門（仏教）	国史学・東洋史学 真宗学・仏教学
	3層		4門（歴史科学） 7門（工芸及美術諸芸） 8門（語学）	仏教学 東洋史学
	2層〈書架入口〉		研究室図書雑誌	
	1層		図書館図書雑誌	
	B1層		0門（総記） 3門（哲学・宗教）	

※未遡及とは、なんらかの事情でコンピュータ入力できなかった研究室図書で、従来の各専攻分類もそのままで配置されている図書のことです。

ご存じですか？

大宮図書館にも視聴覚室のあるのを!!

図書館二階に、レーザーディスクデッキ(LCD)、ビデオカセットデッキ(VHS)、カセットテープデッキの機器を揃えたルームがあります。まだ充分な資料はありませんが随時収集し充実に努めています。

ご利用希望の方はカウンターに申し出下さい。

深草図書館

日本経済新聞

深草図書館新館2階カウンター前のCD-ROM端末にて、日本経済新聞CD-ROM版が利用できるようになりました。つまり、コンピュータ端末に思いついたキーワードを入力すれば関係する記事一覧が表示されますので、その中から探したい記事を簡単に見つけることができるわけです。

なお、日本経済新聞の収録期間は1990年1月～1994年12月までですので、みなさんの積極的な利用をお待ちしています。

基本的な操作方法

〈操作方法はきわめて簡単です。〉

① キーワードをキーボードから入力する。

② メニュー、もしくは一覧表から必要な項目を選ぶ。

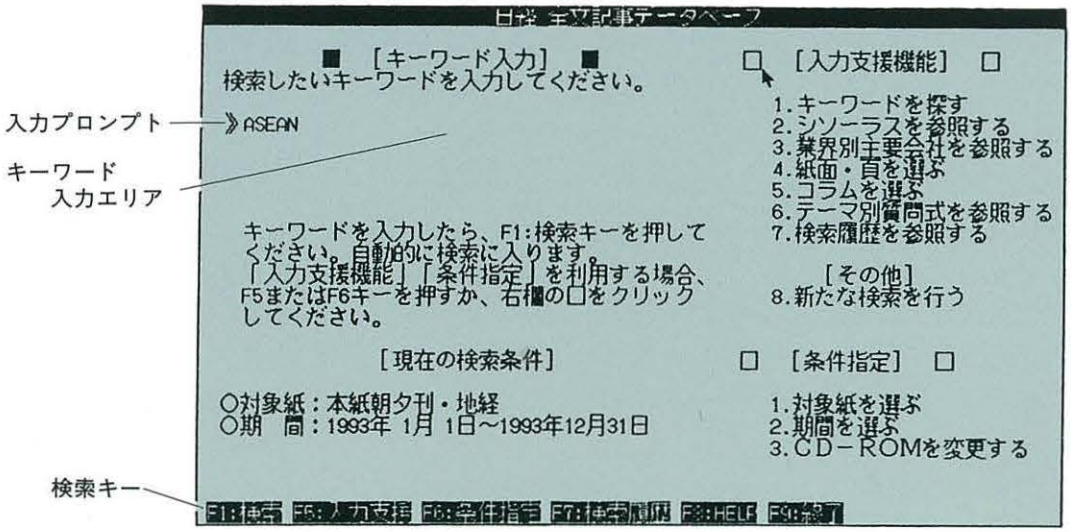
…わずかこの2種類の操作を組み合わせることによって、CD-ROM1枚に納められた20万件ものデータの中から必要な記事を自由自在に選びだすことができるのです。

＊操作に迷ったときには、ヘルプキー(F8)を押してください。場面、場面に合ったオンラインヘルプがご覧になれます。

インフォメーション

半角カタカナで入力した場合、同音異義語があると、確認画面が出ます。
(例えば、「キギョウ」と入力すると「企業」「機業」「起業」の3つの候補がでます)ので、入力したいキーワードを選択してください。

〈図1〉 キーワード入力画面ー ASEAN というキーワードを入力したところ



CD-ROM版

Q&Aコーナー

① 質 問：GMの動向を知りたいのですが？

回 答：これならキーワードは明確ですので、「GM」と入力して下さい。

② 質 問：アメリカのビッグスリーの動向を知りたいのですが？

回 答：キーワードが企業名だけで十分ですので、「GM or フォード or クライスラー」と入力して下さい。

③ 質 問：経済について知りたいのですが？

回 答：ちょっと待って下さい!!
いくらなんでもこれでは漠然としすぎています。
「経済」のキーワードで検索すると2万件以上の記事が該当しますので、経済の何について調べたいのかをはっきりさせることが必要です。景気の話なのか、貿易の問題なのか、為替相場についてなのか、具体的なイメージをもってキーワードを選べば、絞り込みの方向はつかみやすいと思いますよ！

④ 質 問：日産自動車の経営に関する記事をチェックしたいのですが？

回 答：これは簡単ですね！
キーワードは「日産自動車 AND 経営」で、そこそこの検索は可能です。
しかし、ここでは一歩進んでなるべく漏れの少ない検索をしてみましょう。経営といっても「経営計画」や「経営方針」……など、頭に経営が付くキーワードもあれば、「海外経営」……など、後に経営が付くキーワードもありますので、「日産自動車 AND (経営@ OR @経営)」とすれば、普通ならまず漏れはなく検索できると思います。

⑤ 質 問：山梨県の建設業界について知りたいのですが？

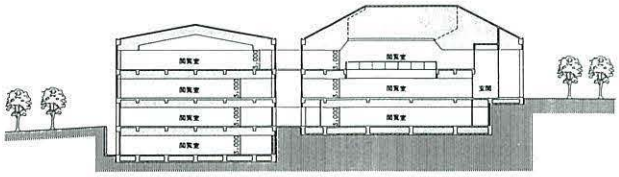
回 答：キーワードは「建設業界 AND 山梨県」だとすぐに思いこんでしまいがちですが、地域のキーワードには若干の約束があります。大阪府や神奈川県といった各地方自治体を表すには「府」とか「県」等は付けませんので、キーワードとしては「建設業界 AND 山梨」となります。

瀬田図書館の新館紹介

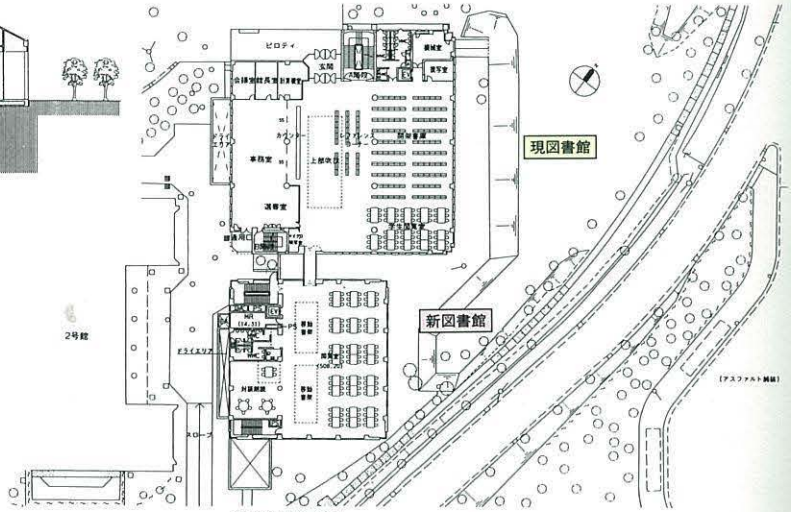
現在、瀬田図書館においては、第3次長期計画に基づいて図書館の増改築工事を行っています。増改築工事に伴い、皆様には大変ご迷惑をおかけしています。

平成元年4月に理工学部と社会学部を擁し開学した瀬田キャンパスも、平成8年4月からは国際文化学部を新設する運びとなり、今後、図書館利用者数および蔵書数が飛躍的に増加するのは必至の状況です。

また、瀬田図書館には、瀬田キャンパスの教育・研究活動支援機関であるとともに、教育・研究情報提供と地域の情報センターとしての役割があります。このような役割を継続して果たすためにも、現状の施設や情報機器の改善を行い、21世紀につながる教育・研究活動支援や研究・教育情報を提供できる体制を整えます。



東西断面図



1階平面図

◎それでは、新館の概要がどのようなものかを本館と対比しながら見てみましょう。

1. 閲覧スペース拡充について……

	新　館	本　館	総　数
■構　造	地上2階 地下2階	地上2階 地下1階	渡り廊下で連結 （地下2階を除く）
■延床面積	2,500㎡	3,200㎡	5,700㎡
■座席数	388席	408席	796席

2. 収蔵スペース拡充について……

	新　館	本　館	総　数
■収容可能冊数	21万冊	13万冊	34万冊

3. 排架の変更について……

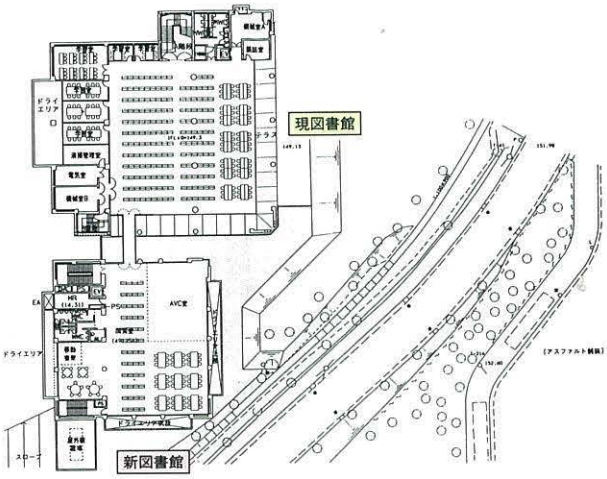
図書の排架方式は、引き続き全面開架・階別主題別排架としますが、本館・新館で全面的に見直しを下記のとおり行います。また、図書の並びも現在の方式から、ブロック型方式に変更します。

	新　館	本　館
■2　階	自然科学系洋書	自然科学系和書
■1　階	人文・社会科学系洋書	参考図書及び社会科学系和書
■地下1階	学術・学習雑誌、白書、統計（カレント）	人文科学系和書
■地下2階	学術・学習雑誌（製本・バックナンバー）	な　し

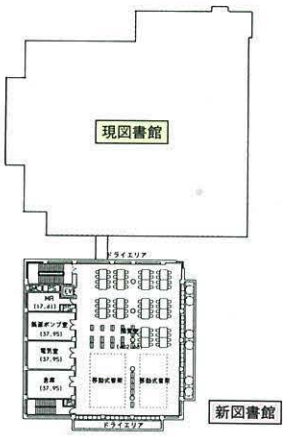
4. 情報化への対応について……

排架方式の見直しにともなって設備などの移動も行います。現在のAVルームの機器（12台23席）は、新館1階に移動し、あわせてAVC（Audio Visual Computer）システムを新設します。

AVCシステムは、**新館 2階に……50席のAVホール**
新館 地下1階に……30台のPC 及び 5台のマック
を設置し、ビデオ・オン・デマンドをメインにインターネットなども視野にいれたシステム構築を行います。



B1階平面図



B2階平面図

博物館学課程と図書館

廣瀬　賢二

文学部では博物館の職員である「学芸員」を養成する博物館学課程が開講されており、毎年多くの学生が履修している。そして最後には授業の成果として大宮図書館「展観室」を利用しての展示「12月展」を実際に行っている。

大宮図書館にはこの「来・ぶらり」毎号の表紙を飾るような貴重な資料が多く所蔵されており、「12月展」ではここの所蔵品を利用させて頂く事も多く、それだけ職員の方にはお世話になる(迷惑をかける？)事も多い。実際に資料の一点一点を手に取って調査を行うと本当に多種多様で貴重な物があり、展示テーマ一つ決めるにもあれこれと悩む始末である。それほど多くの所蔵資料を誇るだけあって他の博物館の特別展にも資料を出陳する事もしばしばあるらしい。この貸出の手続きを見学する機会もご好意により特別に設けて下さり大変参考になった。

こうして「12月展」は教職員の方々のご指導と、多くの仲間の協力で、そして何よりも図書館所蔵の貴重な資料によって、無事開催にこぎつけた。ここに改めて、所蔵資料を収集された先人達と、それを大切に保管しておられる図書館職員の方々に謝意と敬意を表させて頂きたいおもいます。そして後輩達もこのすばらしい図書館の資料を利用して、毎年の「12月展」を開催して欲しい。

(大学院文学研究科)

図書館と私

児玉　和人

大学院生の私にとっては図書館通いが日課の一つである。なぜならば、論文作成のためには情報が集積されている図書館がなくてはならない存在であるからだ。そこで、私にはいかに有効な情報を効率よく引き出すのかというのが課題であった。

従来の私が「図書館」に対して求めてきた機能は試験期間の自習室と昼休み時の仮眠室であった。現在では以上のような機能を求めていない。もちろん、検索方法も利用する機会を重ねるごとに変化してきた。従来の方法は、文献カードや図書目録を用いる方法であった。図書館の利用に慣れるにしたがって、コンピュータを用いた学術情報ネットを利用して学外図書館でも検索が行えるようになった。つまり、検索方法がコンピュータを用いることによって、学内・外での検索が幅広く検索できるようになったのである。

しかし、このようなシステムを容易に利用できるようになったのは図書館の司書さんのおかげだ。とりわけ、図書館職員の皆様にはいつも無理を聞いてもらっている。この場を借りてお礼を申し上げる。

(大学院経済学研究科)

龍谷大学図書館報『来(らい)・ぶらり』第13号
1995年12月 発行
編集・発行　龍谷大学図書館
〒612 京都市伏見区深草塚本町67
☎ 075-642-1111(大代)